

本日は成人を迎えた私たちの門出に当たり
このような盛大な式を催していただき、誠
にありがとうございます。また、鈴木
町長様をはじめ、来賓の皆さま
から温かいお祝いと激励のお
言葉をいただき新成人とし
ての喜びをかみしめると同時
に社会人としての責任の重さ
を感じています。私たち新成人
はそれぞれ歩む道やおかれた状況
は違いますが、今日から社会人の仲間入
りをさせていただくことになりました。

さて、私は四方を緑で囲まれ、遠方には美し
い南アルプスが望め、心温かい人たちが住んで
いるこの川根本町が大好きです。その山あい
を縫うように昨年7月から子どもたちの夢を
乗せて走り出した「ざかんしゃトーマス」が走
る光景も川根本町の地域に合っていると思
います。私は中学校1年から3年間成人式のポ
ランテア活動に参加させていただきました。
そのときに見ていた成人の方々には私にとつて
憧れであり、まばゆいばかりの大人に見えた
ものです。そんな私が、今こうして成人式を迎
えることができました。

それにつけてもふつふつと幼い頃から川根
本町で過ごしてきた懐かしい思い出がよみが
えってきます。泣く私を優しく抱っこしてくれ
た保育所の先生のぬくもり、桜の花が咲く頃
のわくわくした小学校の入学式皆でおしゃべ
りしながら通学した中学時代、楽しさの中
にちよっぴり悩みもあった高校時代、それらが今
では私の心の中の大切な宝物になっています。
高等学校卒業後は、迷わず常葉大学保育学部
をめざし進学しました。小さい頃から保育士か
幼稚園教諭になり、地域に貢献したいと考えて



今まで支えてくれた全ての人に感謝し、 信頼される保育士を目指す。

新成人の主張 梶山美帆さん(小長井区)

いたからです。はじめは遠い憧れのようなぼん
やりとした思いでしたが、年を重ねるにつれて
その思いが次第に強くなっていきまし。そし
て大学入学当初は保育士や幼稚園教諭になる
ことだけを考えていましたが最近では大学で
の専門科目の講義や実習などを通して児童養
護施設や老人施設などでも働いてみたいと思
うようになりました。保育所は子どもにとつて
初めて親から離れて集団生活をする大切な場
所です。そこで保育士には1人1人の子どもに
あった対応をし、子どもの健全な成長を見守り
ながら支援するという重い責任が課せられて
いますが、やりがいのある仕事が待っています。
しかし、今の私はまだまだ未熟です。これか
ら大学を卒業するまでより多くの知識を身に
つけ、経験を重ね、信頼される保育士になれる
よう勉強に励み、一層努力していきたいと思っ
ています。そして私なりに地域の子どもたちや
お年寄りのために貢献できることを願ってい
ます。川根本町を離れて生活してみると改めて
町の良さを感じます。四季を通しての地域の団
結力、笑顔の絶えない人々の温かさ、どこにも
負けない美しく豊かな自然など川根本町にし
かないものが多くあることに気づかされます。
二十歳になった今「川根本町に生まれて本
当に幸せ」「川根本町で育ったことが誇り」と
大きな声で叫びたい心境です。保育士になり
たいという夢を持たせてくれた保育所の先
生、勉強や行事、部活動に一生懸命指導してく
ださった小学校、中学校、高等学校の先生、ど
こでも声を掛けてくれた地域の皆さんに心か
ら感謝しています。さらには今まで優しく時
には厳しく支えてくれた家族に感謝しながら
責任と自覚を持った立派な大人に成長するこ
とをここに誓います。



川根高等学校2年
神谷洸太さん

新成人の皆さんは今、自分の決めた将来に向かって歩み出している時
だと思います。その努力の日々の中で、生まれ育った川根本町を想う時間
はあるでしょうか。

春には、満開の桜が咲き、夏には、とてもきれいな星空が輝き、秋には、
色とりどりの紅葉に囲まれ、冬には、多くの山々が雪に覆われ、荘厳な景
色に包まれる、自然豊かな川根本町はいつでも皆さんの味方です。肩の力
を抜きたくなったときは、いつでも帰ってきてください。温かな「おかえ
り」が皆さんを待っています。同時に、温かな応援が、今日のように皆さん
を送り出します。故郷を忘れずにこれからも頑張ってください。



記念品受領

西村知恵さん(藤川区)



本日は、成人を迎えた私たちの門出にあたり、このような素晴らしい式を催していただき、誠にありがとうございます。新成人一同を代表して心よりお礼申し上げます。また、お祝いや激励のお言葉をいただきました鈴木町長様をはじめ、ご来賓の皆様にご心より感謝申し上げます。

私には、小学校4年生の時から、先生になりたいという夢がありました。本川根中学校に入学し、更にその思いは強くなり、本格的に教員を目指すことになりました。中学校で過ごした3年間、そして、そこで出会った先生方の姿が、私の夢への基盤となつていきます。生徒一人ひとりに対して熱心に指導して下さる先生、いつでも生徒の心の支えになって下さる先生、気軽に相談に乗って下さる先生、わからない問題に対して的確に指摘して下さる先生……。多くの先生方の指導の下で、悩み迷いながらも着実に成長することができました。先生方の姿をそばで見ていた私自身も、将来、子どもたちに寄り添い、支え育てる側になりたいと思うようになりました。

私は、今、常葉大学に通い、教員になるための勉強をしています。大学1年の時は、附属の小学校で授業を参観し、授業の組み立て方や

私の夢は教員になること。 川根本町で生まれ育った誇りを胸に頑張る。

新成人の主張 中村若葉さん(千頭東区)

児童の考え方を学びました。2年生の現在は、附属の小学校で観察実習というかたちですが、実際に子どもたちから「先生」と呼ばれる立場になりました。「若葉先生」と呼ばれることの喜びと、子どもたちの前に立てば、大学生であつても担任の先生と同じ立場であることの責任感と緊張感が生まれました。子どもとのふれ合いを通して、「教員になりたい」という思いは益々強くなつてきています。

今年小学校での教育実習があります。社会人としての自覚をもち、一つ一つのことを丁寧にこなし、どんなことでも吸収し、自分のものにしていきたいと思えます。失敗を恐れずに様々なことに挑戦し、常に努力することを心がけていきます。

本日、私たちがここに集い、笑顔で成人式を迎えることが出来るのは、私たちを支えてくれた家族や親族、教え導いて下さった先生方、私たちの成長を温かく見守って下さった地域の方々、そしてなによりともに歩んだ友人、仲間たちのおかげです。感謝の気持ちと、川根本町で生まれ育ったことを誇りに思い、そして成人としての決意を心に刻み、これからの人生を歩んで行くことを誓って、新成人代表の挨拶とさせていただきます。



中川根南部小学校6年
勝山瑞希さん

今、皆さんは大人への仲間入りをして、どんな気持ちですか。僕も、8年後には、皆さんと同じ成人になります。皆さんの夢。もう実現していますか。それとも、これから実現しようとしていますか。

僕の夢は、動物飼育員になることです。ぼくは、動物が好きで動物にかかわる仕事がしたいと思えます。

皆さんの今の姿は、とても輝いています。僕も皆さんに負けないように、今できることを一つ一つ取り組みます。

最後に、皆さんに、僕が最近心にとめている言葉「挑戦」を送りたいと思えます。これからも、いろんな事に挑戦してってください。



本川根中学校2年
山本達也さん

皆さまはこれまでの一步一步、一日一日を大切に過ごし、成人となられ今日の日を迎えられたのではないのでしょうか。笑顔で過ごした日々だけでなく、悔しい思いをしたり、涙を流したり、いろいろな経験をしてきたことと思えます。そう思うと、僕も一日一日を大切に過ごさなければと感じます。

僕も、今の皆さまの姿を決して忘れず、皆さまのような立派な姿で、成人を迎えられるよう、文武両道を志し、日々精進していきます。そして、育ててくれたこの川根本町に感謝をし、尽くすことができるような大人になりたいと思えます。